

令和4年度活動計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人 横浜発明振興会

(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費	348,500		
2. 受取寄付金	0		
3. 受取助成金「市民活動推進基金」	340,000		
4. 事業収益	0		
5. その他収益（注1）			
書籍同額転売収入	13,000		
受取利息	3		
その他収益計	13,003		
経常収益計		701,503	701,503
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費	0		
人件費計	0		
(2)主幹事業			
会場費（日曜発明教室）（注2）	2,700		
ZOOM契約料（注3）	10,930		
賞金・賞品代	10,805		
発明ポイント（注4）	26,000		
講師謝礼	38,979		
教室資料印刷代	1,168		
その他教室開催費用	22,693		
主幹事業計	113,275		
(3)付随事業（会報・HP関連）			
月例会報「ハマ発明ニュース」印刷代	9,220		
〃 郵送代（注5）	14,880		
広報費（サーバー代、ドメイン代）	7,852		
付随事業計	31,952		
(4)「日曜発明サロン」参加勸奨チラシ			
印刷代	3,496		
郵送代	370		
参加勸奨事業計	3,866		
(5)法人向け「活動案内」活動（注6）			
活動案内事業計	0		
(6)雑費			
事務所家賃（注7）	168,300		
事業の為の文具・消耗品費	275		
旅費交通費（注8）	2,520		
その他	8,510		
雑費計	179,605		
事業費計		328,698	

2. 管理費			
(1)人件費			
役員報酬・給与		0	
(2)その他経費			
事務所維持費(家賃・電話等)		88,495	
ZOOM契約料 (注3)		10,930	
総会費用(会場費・印刷代・郵送代)		6,223	
理事会費用(会場費・印刷代など)		0	
管理の為の交通費 (注8)		31,362	
印紙税		0	
郵送代 (注9)		370	
その他 (注10)		3,653	
管理費計			141,033
経常費用計			469,731
当期経常増減額			231,772
Ⅲ 経常外支出			
1. よこはま夢ファンド「市民活動推進基金」への返金		0	
経常外支出計		0	0
当期正味財産増減額			231,772
前期繰越正味財産額			182,917
次期繰越正味財産額			414,689

(注1) 「その他収益」の内13,000円は、2023年2月「日曜発明サロン」講師の書籍@1,000を15冊購入し、13冊を会員に同額で売却したもの。3円は預貯金利息。前年比のマイナスは、2021年度は「創立60周年記念式典」開催に伴うお祝い金収入があった為、大きかったもの。

(注2) 発明教室会場代は、2022(R4)年度は、なか区民活動センターを中心に公的会議室が使用できたことにより、大幅な支出削減となった。民間施設を利用していた場合は、15,000円/回を見込む必要があったもの。

(注3) ZOOMは、日曜発明サロンのオンライン中継と、理事会のオンライン会議利用をしている為、事業費と管理費にそれぞれ1/2計上。

(注4) 発明ポイントは、日曜発明サロンの活性化の為、2022年6月より開始。毎月の作品発表による懸賞ポイントを付与すると共に、会員自ら第2部研究会の講師を行った場合の貢献に対しポイントを付与している。

(注5) 月例会報の会員宛送付はメール化済。メール受信が困難な方、図書館や関係団体への送付は印刷・郵送を継続している。

(注6) 2022年度事業計画において、法人向け「活動案内」を工業会等の会報に同封してもらう計画を立てたが、実現しませんでした。

(注7) 新型コロナの影響で事務所での会合開催が困難となり、入室もままならない状況だったことを鑑み、事務所家賃は2020(R2)年度から全額を「管理費」計上としたが、2022(R4)年度より通常使用が再開し60年分の資料の保管もあることから、75%を事業費、25%を管理費計上することに変更する。家賃・電話代等総額は前年比95%。

(注8) 交通費は、2021(R3)年度以降、維持の為の固定的支出を明確にするため、「事業活動の為の交通費」と「管理の為の(事務所に出向く)交通費」を別計上している。

(注9) 管理費「郵送代」は、助成金申請の為の郵送代。

(注10) 管理費「その他」は、文具、消耗品、振込手数料等。